



学ぶ楽しさ分かち合う 美馬小学校

学校通信 校長室の窓から

令和7年10月31日 vol.6
文責 三橋孝史

●今年も目指せ！日本一の運動会！

日曜日はいよいよ運動会です。

「心一つに今を輝け
美馬っ子の思い空に届け！」

本年度の運動会のスローガンです。子供たちは、全体練習の度に「心一つにすることができたかな。」「輝くことはできたかな。」などと振り返り、スローガンが表す運動会のイメージに近づこうと取り組んできました。水曜日に行われた予行では、演技や競技に一生懸命取り組む様子はもちろん、きびきびとした開閉会式の進行、自分の競技以外でも大きな声で仲間を応援する姿などが見られました。当日は是非ご来場いただき、子供たちに温かいご声援をよろしくお願いいたします。

●学校評価アンケート調査（前期）結果報告

保護者の皆様にご協力いただきました美馬小教育についてのアンケートの結果がまとまりましたので、児童アンケート結果と合わせて報告いたします。アンケートの集計結果については別紙をご覧ください。

【保護者対象のアンケート結果から】

学校の取組について

「そう思う」「だいたいそう思う」を合わせた肯定的評価の割合は、どの項目も9割前後となり、総じて高い評価をいただいたと考えています。しかし、「そう思う」と強く肯定する回答の割合は、昨年度と比較して減少が見られる項目が多く、特に項目3（基礎学力・学習習慣定着の取組）や項目5（読書活動）、項目6（生活指導）において、その傾向が顕著でした。読書については、図書室の環境整備に加え、火曜読書の日の設定、朝の活動の時間の読書などにより、読書習慣の定着を目指してきました。今回児童アンケート結果でも、進んで読書をしていると答えた児童が減少していることから、各学年での取組状況を見直し、望ましい読書体験が積み重ねられるよう、活動の充実を図ってまいります。

アンケート結果を受け、学校経営方針に掲げている本年度の重点目標「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」「郷土愛」育成の具体的方策を再点検し、より確かな成果につなげることで、保護者の皆様から確信をもって「そう思う」と答えていただけるよう、取り

組んでまいります。

保護者自己チェックについて

保護者ご自身のことについてお伺いする項目では、5つの項目のうち4項目で、「そう思う」と回答した割合が昨年度を上回りました。特に、昨年評価が低下していた項目13「心配なことがあるときは、担任に相談している。」は、ほぼ一昨年の水準まで回復しました。学校では、保護者の皆様がお子様の学校生活の様子を把握できるよう、電話等での連絡に努めています。保護者の皆様も、今後も引き続き、何か気になることがありましたら、電話、さくら連絡網、連絡帳等を通じて遠慮なく学校にご相談ください。

一方、項目12「学校行事、PTA活動には積極的に参加し、協力しようと努めている。」は、「そう思う」と回答する割合に大きな変化は見られませんが、肯定的評価は全体として漸次減少傾向にあります。本年度も学校行事、学年毎の学習活動への支援などにご協力いただいておりますが、今後、一層幅広く多くの方にご協力を得られるよう、運営方法等を工夫してまいります。

その他ご意見、ご感想について

学校運営等に対して貴重なご意見をいただきました。職員全体で共有し、改善すべき点について対策を講じてまいります。

今回の結果やご意見を学校運営の改善に生かし、今後もより良い教育活動となるよう全職員で取り組んでまいります。学年末には後期のアンケートを実施いたしますので、ご協力よろしくお願いいたします。

●学校通信特別号「職員紹介」を発行しました。

学校通信特別号として、昨日職員紹介を発行しました。これは、昨年度、PTA広報の発行が年2回から年1回になったことに伴い掲載記事の精選を行った結果、従来広報で掲載してきた職員紹介を学校通信での掲載に移行したことによるものです。

今回は、職員それぞれの好きな言葉（座右の銘）とともに紹介しています。本年度後半も職員全員で力を合わせ、子供たちの豊かな成長を目指して取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。